

第25回 産業技術短期大学校 グッドヒューマンネットワーク講座

新技術で進展する海域における地震・津波観測

講師 篠原 雅尚 氏
東京大学地震研究所観測開発基盤センター 教授

■講演概要

2011年東北地方太平洋沖地震に代表される日本周辺の大地震の多くは、海底下を震源として発生します。これらの地震の性質の正確な理解、さらには地震発生予測に向けた研究のためには、震源近傍である海底での地震・地殻変動や津波の観測が必要です。海底での観測は、電力、通信、耐水耐圧などの制約から、地球上では、大変難しい観測の一つとなっています。しかしながら、海域における観測は、海洋工学（ロボット工学・電子工学・コンピュータ工学など）の進歩により、ここ10年で大きく進展し、陸域と同等の観測を実施できるようになりました。今回の講座では、海底におけるこれらの観測に使用する測器や観測方法を解説し、これらの観測により海域で発生する地震について、これまでにわかったこと、さらに今後の課題を紹介します。

■講師プロフィール

1986年九州大学理学部卒業、1991年千葉大学自然科学研究科修了。学術博士。東京大学海洋研究所助手などを経て、2010年より現職。専門は、海底地震計による地震観測研究、海域のマントル・地殻構造研究と海底観測装置の開発。海域の大地震震源域直上で観測を実施し、地震発生過程を含めた海洋プレート沈み込みの地震学的な研究を行なっている。



■ 日 時 平成27年 **12月10日(木)**
13時00分~14時30分 (12時45分開場)

■ 場 所 当校4階大教室

■ 申込方法 平成27年12月3日までに **電話** でお申し込みください。



神奈川県立産業技術短期大学校

〒241-0815 横浜市旭区中尾 2-4-1

電話 045-363-1233 FAX 045-392-1971

担当 福富、永田

<http://www.kanagawa-cit.ac.jp/>